

|      |   |    |    |      |           |      |    |
|------|---|----|----|------|-----------|------|----|
| 授業科目 | *キリスト教と西南女学院のあゆみ  |    |    |      | 実務家教員担当科目 | -    |    |
| 単位   | 2   | 履修 | 必修 | 開講年次 | 1         | 開講時期 | 前期 |
| 担当教員 | 神崎 明坤、永町 友恵   |    |    |      |           |      |    |
| 授業概要 | 本科目では、西南女学院の建学の精神である「感恩奉仕」の土台となる「聖書」の成り立ちと、旧約聖書の内容を学びます。旧約聖書の出来事や登場人物の紹介を通し聖書に基づく物の見方を養い、現代社会や学生自らが直面している人生の諸問題に対し、聖書的視点から解決していく力を培います。また、西南女学院を設立したアメリカ南部バプテスト派の宣教師の精神や働きについて学び、建学の精神に関する理解を深め、西南女学院生としての価値観を養います。 |    |    |      |           |      |    |
| 授業形態 | 対面授業  |    |    | 授業方法 |           |      |    |

## 学生が達成すべき行動目標

| 標準的レベル |   |
|--------|---|
|        | 西南女学院の歴史を知ると共に、旧約聖書についての基礎的知識を身につける。<br>チャペルや教会訪問を通してキリスト教の価値観を学ぶ。<br><br><ol style="list-style-type: none"><li>1. ユダヤ・キリスト教的価値観について理解を深める。</li><li>2. 旧約聖書の人物や出来事を学ぶ。<ol style="list-style-type: none"><li>A. 講義範囲の聖書を読む。</li><li>B. 聖書内容の疑問や問い合わせを持つ。</li></ol></li><li>3. チャペル出席や教会訪問を通して、キリスト教精神に触れ、理解する。</li></ol> |
| 理想的レベル | 西南女学院のルーツを知り、また旧約聖書の知識が世界に与えた影響を知る<br><br><ol style="list-style-type: none"><li>1. ユダヤ・キリスト教的価値観が世界に与えている影響を知る。</li><li>2. 旧約聖書の人物や出来事を通して、絶対者である神が、その人々に与えた影響を知る。</li><li>3. チャペル出席や教会訪問を通して、絶対者である神様の影響が現在どのようにあるかを知り、また地域に根ざす教会の影響を知る。</li></ol>   |

## 評価方法・評価割合

| 評価方法             | 評価割合（数値） | 備考               |
|------------------|----------|------------------|
| 試験               | 45%      | 期末考查             |
| 小テスト             | 0        |                  |
| レポート             | 10%      | 教会訪問（期末考查出席後に加点） |
| 発表（口頭、プレゼンテーション） | 0        |                  |
| レポート外の提出物        | 0        |                  |
| その他              | 0        |                  |

## カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1 ○ DP2 - DP3 ○ DP4 - ナンバリング NU10101J

| 学習課題（予習・復習）  | 1回の目安時間（時間） |
|--|-------------|
| 予習として、講義の聖書を読み、興味や関心、疑問点をノートにまとめる。<br>復習として、配布された講義ノートを読み、講義の理解を深める。 | 4           |

|       |  |
|-------|--|
| 第 1 回 | <p>聖書全般と神の創造のわざについて</p> <p>創世記 1 章、2 章を読む。神様についてのイメージを考える。</p> <p>この宇宙はどうやってできたのだろう。</p> <p>自分はどこから来たのだろうかを考えてみる。</p> <p>講師は大学で物理学を学びました。</p> <p>聖書と科学の違いの観点からも話します。</p>             |
| 第 2 回 | <p>人間の罪について</p> <p>創世記 3 章と 4 章 1-16 節を読む。</p> <p>罪とは英語で SIN と言われます。</p> <p>真ん中に I (つまり自分) がいます。</p> <p>その聖書が語る罪を考えてみましょう。</p>   |
| 第 3 回 | <p>西南女学院の歴史①</p> <p>建学の精神「感恩奉仕」と西南女学院 (4/24 全学科チャペルにて合同)</p>   |
| 第 4 回 | <p>アダムからアブラハムの前まで</p> <p>ノアの洪水・バベルの塔</p> <p>聖書はユダヤ人の観点から書かれていますが</p> <p>ここでは全人類的な観点で書かれています。</p> <p>創世記 5 章、6 章、7 章、8 章、9 章 1-17 節、11 章 1-8 節を読む。</p>                                |
| 第 5 回 | <p>アブラハムからヨセフまで</p> <p>信仰の父アブラハム</p> <p>なぜエジプトに移動したのか</p> <p>ここからはユダヤ人的な視点で書かれています。</p> <p>苦難に置かれた時に、人はどう行動すべきなのでしょうか</p> <p>創世記 12 章、15 章、22 章 1-14 節、37 章、40 章、41 章 1-45 節を読む。</p> |
| 第 6 回 | <p>モーセと出エジプト</p> <p>一家族から一民族へ</p> <p>講師はアメリカで 10 年過ごしました。</p> <p>外国に移動することや、外国にいることで芽生えるアイデンティティーを探りましょう。</p> <p>出エジプト記 1~5 章を読む。</p>  |
| 第 7 回 | <p>荒野での生活と十戒</p> <p>窮地に追い込まれた時人はどのような行動をするのでしょうか。</p> <p>出エジプト記 16 章 1-32 節と 20 章 1-21 節を読む。</p>   |
| 第 8 回 | <p>イスラエルの三人の王</p> <p>サウル王、ダビデ王、ソロモン王</p>   |

|                       |   |
|-----------------------|---|
|                       | 王制とはどのような側面があるのでしょうか。<br>サムエル記上 8 章 1-9 節、16 章 1-13 節、列王記 1 章 28-38 節を読む。   |
| 第 9 回                 | 歴代の王たち (南北朝)<br><br>色々な王がいましたが、聖書が語る良い王、悪い王とは何でしょうか。<br>列王記上 12 章 1-19 節、列王記上 16 章 29-33 節、列王記下 25 章 1-21 節を読む。   |
| 第 10 回                | 預言者<br><br>預言の預は預かるの方で、予知の予ではありません。<br>神と人の間に立つ預言者の苦労とは何でしょうか。<br>列王記上 18 章 20-39 節、列王記下 2 章、5 章 9-14 節を読む。   |
| 第 11 回                | バビロン捕囚と帰還<br><br>再びユダヤ人たちは外国に強制移住させられます。<br>その苦難の時代に、ユダヤ人たちは何をしたでしょうか。<br>列王記下 23 章 36-25 章 22 節、歴代誌下 36 章 17-23 節、エズラ記 1 章を読む。   |
| 第 12 回                | 神殿の再建<br><br>エルサレムに帰還した後、ユダヤ人たちは神殿を再建しました。<br>その思いを探りましょう。<br>エズラ記 6 章 13-16 節、ネヘミヤ記 1 章 1-2:15 節を読む。   |
| 第 13 回                | 西南女学院の歴史②<br>西南女学院創設者 J.H ロウの偉業 (6/26 全学科チャペルにて合同)  |
| 第 14 回                | 旧約聖書の女性たち<br>サラ・ナオミとルツ・エステル<br><br>旧約聖書に登場する女性たちを調べてみましょう。<br>ルツ記 1 章と 3 章、エステル記 1 章 1-2 章 18 節、4 章 1-5 章 8 節を読む。   |
| 第 15 回                | 西南女学院の歴史③<br>初期の時代のアメリカ人女性宣教師たちの働き (7/10 全学科チャペルにて合同)   |
| テキスト                  | 聖書と新生讃美歌、配付される講義プリント  |
| 参考図書・教材/データベース・雑誌等の紹介 | W. M. ギヤロット『要』(西南女学院創立 50 周年記念)<br>『西南女学院 70 周年史』<br>『丘の上の灯:原松太「自叙伝」からの抜粋』(西南女学院創立 90 周年記念)<br>湊晶子『今、あえて何故女子教育か』(2009)<br>Mary Neal Clarke:Letters from Lucilek~life and letters of Lucile Daniel Clarke(2005)<br>Ussery, A. W. & Hunt Alma:The Story of Kathleen Mallory(1956) |
| 課題に対するフィードバックの方法      | 毎回の講義の感想で、良い質問や共通の質問があった場合は、次回の講義の最初の部分で答えます。<br>講義の前後で講師に質問してください。   |

学生へのメ  
ッセージ・  
コメント

各課題については Google Classroom より採点し、返却いたします。

旧約聖書の講義は毎回感想を書いていただきます。

講義はパワーポイントを用いて行います。

そのパワーポイントの講義ノートを学生の皆様に講義前に配ります。

聖書を読み、新生讃美歌も用います。

キリスト者的人生や讃美歌についても解説します。